

地方から発信「中山間地域における多様な地域主体が活躍する予防・健康づくり」事業 【鳥取県保険者協議会】

取組の背景

中山間地域に存する琴浦町は健康寿命日本一を目標に掲げて、町全体で積極的に健康づくりに取り組んでいる。

一方で県内町村で一番人口が多く高齢化（率34.5%）が進むなか、同町の特定健診受診率は37.9%で県平均（39.9%）より低く、健診の重要性や、若いうちから生活習慣の改善に向けた活動を意識づけることが課題であり、地域総ぐるみの取組が求められている。

事業概要

1.目的

希望するライフプランを実現するため、健康や健康に影響を及ぼす孤立等の課題解消に向けて、地域総ぐるみの健康づくりを実施し、健康づくりが文化として日常生活に根付いた地域づくりを目指す。

2.取組の特徴

加入者等（※）の選定

医療受診が必要な者や高血圧・認知症等に影響を及ぼす孤立・孤独等の課題を持つ加入者に対して、個々に合わせた健康づくりや地域活動に繋げることにより心身の健康改善や孤立等の解消を図る。

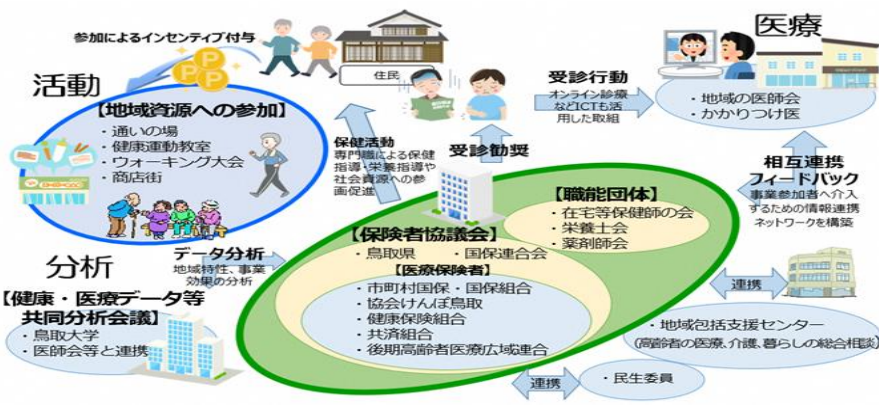
（※）特定健診の結果、受診勧奨判定とされた医療加入者及び社会生活面の課題が生活習慣病の治療を困難にしている者

中山間地域ならではの方法で

物理的距離のある地域に対し、ICTや共助交通等を活用して地域団体との太い繋がりや形成しネットワークのよい医療・保健活動を実現する。

地域の連携役「チームコトウラ」

かかりつけ医、保健師、栄養士等多様な主体が参画した「チームコトウラ」を立上げ、加入者等の伴走役として、健康づくりや地域資源（サークル等）への参加勧奨を通して健康面と社会生活面の課題を解消する。

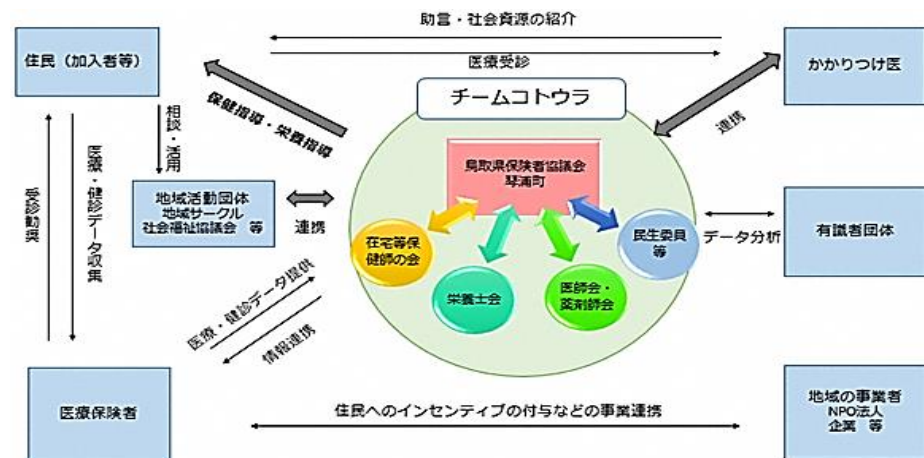


事業実施の特長

持続可能な地域の連携役「チームコトウラ」（かかりつけ医、保健師、栄養士等）を構築し事業を推進していく。

【事業実施におけるチームコトウラの役割】

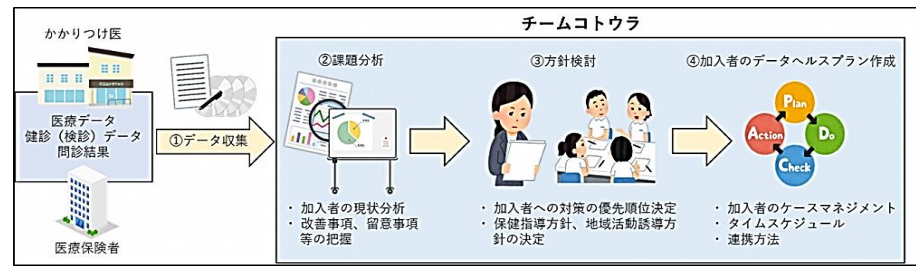
- ・加入者等の健康情報、社会生活面の課題把握
- ・医療保険者との連携
- ・加入者等への保健指導方針、地域活動誘導方針の決定
- ・加入者等のデータヘルスプラン作成、保健活動、ケースマネジメント
- ・地域活動への繋ぎ役



【データヘルスプランの活用】

「チームコトウラ」が以下の目標を達成するために作成する個人ごとのヘルスプラン

- ・要受診者の健康意識向上や生活習慣の改善
- ・孤立・貧困等の課題を有する者の地域活動への参画や健康づくり



事業展開と目指すべき成果

事業の展開

○加入者等の選定

- ・医療受診加入者：かかりつけ医が選定
Point ⇒ 特定健診結果や医療・生活習慣のデータを基にかかりつけ医が本人同意を得て選定
- ・孤立・貧困者：地域包括支援センター、民生委員、かかりつけ医が得ている情報から選定
Point ⇒ 既存資料、医療データ等に基づき、保健師や民生委員が本人同意を得て選定

○データ分析の実施

- ・課題分析：提供された医療・健康データと過去データを把握

○データヘルスプランの作成

- ・プランニング：チームコトウラ会議でかかりつけ医の協力のもと保健師、栄養士等が作成
Point ⇒ 保健指導方針、社会生活面の課題と地域活動誘導方針、フォローアップ体制等を決定

○地域活動団体への繋ぎと伴走

- ・活動団体の理解と参画：町、保健師及び保険者協議会が主体的にアプローチ
Point ⇒ 活動団体の内容整理と継続的な連携手法の確立
Point ⇒ 伴走するリンクワーカーの体制構築（チームコトウラ）

○中間評価（医療・健康データの改善評価）の実施

- ・医療・健康データ取得のタイミング
：データヘルスプランに基づき実施
Point ⇒ 保険者協議会がデータ分析し、分析結果に基づきPDCAを回す

○最終評価（医療・健康データの改善評価）の実施

- ・医療・健康データ取得のタイミング
：データヘルスプランに基づき実施
Point ⇒ 有識者の知見を反映したデータ分析結果をかかりつけ医、町、加入者等にフィードバック

人材育成（リンクワーカー）

○地域を繋ぐリンクワーカーの育成

- ・研修の実施
Point ⇒ 地域活動団体とのネットワーク形成が重要テーマ
Point ⇒ 実践形式を取り入れた研修を実施

○保健指導・栄養指導スキルの向上

- ・実践形式の研修によりコミュニケーションスキルの向上
Point ⇒ 専門職、保険者の垣根を越えた連携と指導環境の構築

町全体で取組むイベント

○いきいき健康日本一プロジェクト

- ・「健康づくりシンポジウム」・「ことうら☆健康フェスタ」
Point ⇒ 健康づくりイベントを通して健康意識向上と地域活動への参加促進

○事業実施前後に町民アンケートを実施

- ・住民の事業への参画状況や健康意識の調査
Point ⇒ 町報やHPを活用したアンケートを実施

目指すべき成果

○中山間地域版の処方箋（マニュアル）策定

- ・評価指標の達成状況を含めた「中山間地域版 予防・健康づくりマニュアル」を作成し全県下に横展開する

K P I（評価指標：令和3年度末）

- ・特定健診受診率 40.0%（R1:37.9%）
- ・特定保健指導率 35.0%（R1:30.4%）
- ・健診異常値未受診者数 40.0%（取組前：65%）
- ・地域活動参加率（65歳以上） 50%（取組前：30%）
- ・健診数値、受療行動後検査数値の改善度 6割以上改善
- ・類似地域との比較分析
- ・健康意識の拡大 2倍以上に拡大（アンケート調査）